

2025 年度 事業計画書

自 2025 年 4 月 1 日

至 2026 年 3 月 31 日

2025 年度事業計画

当財団は、定款に定める目的を達成するため、次の事業を行う。

(公益目的事業)

公衆保健に関する各種健康診断事業及び公衆衛生・労働衛生等に関する調査研究事業

1. 健康診断に関する事業

- (1) 福島県内で働く労働者とその家族、さらに一般市民の健康保持増進と疾病予防を目的とした健康診断を提供し、予防医学の普及推進に努める。
- (2) 巡回健診車による集団健診、ならびに「ふくしま・こおりやま・いわき」各健診プラザの稼働により安定した受診者の受入れを行うと共に、利用者に満足いただける健診機関であるよう努める。
- (3) 精度の高い良質な健康診断サービスの提供に努める。
- (4) ストレスチェックサービスの提供機関として、適正に対応し実施するよう努める。
- (5) 特定化学物質障害予防規則の改正により 2023 年 4 月に義務化された「マスクフィットテスト」について、施行 3 年目につき、制度の周知活動を積極的に行い、さらなる実施人数の拡大に努める。
- (6) 東電福島第一原発緊急作業従事者に対する疫学研究に協力する。
- (7) 「Web 問診システム」と「特殊健診のシステム化」の 2025 年 4 月稼働について、安定的な運用に努める。
- (8) 社会的な物価高騰による事業経費の増加に対応するため、今年度も継続的に健康診断料金の見直しを図り安定した健康診断サービスの提供に努める。

2. 健康増進に関する事業

「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づく特定健診・特定保健指導の実施を円滑に進め、受診率の向上に努める。

3. 内部被ばく検査に関する事業

福島県及び県内各市町村からの要請に応えるべく、充実した検査実施体制を継続し、原子力災害による長期的な県民の健康保持に寄与する。

4. 甲状腺検査に関する事業

福島県立医科大学からの業務委託を受け、「甲状腺検査」の協力体制を継続し、県民健康調査に寄与する。

5. 各種健診等の実施計画

(1) 健康診断

		2024年度 実績予想	2025年度 計 画	増 減	摘 要
区分	巡回健診	120,140人	120,940人	800人	
	ふくしま 健診プラザ	20,600人	20,660人	60人	
	こおりやま 健診プラザ	8,980人	10,980人	2,000人	
	いわき 健診プラザ	9,720人	9,970人	250人	
	計	159,440人	162,550人	3,110人	
健診種別 (内訳)	一般健診	104,390人	104,900人	510人	
	協会けんぽ	32,130人	34,130人	2,000人	
	人間ドック	1,650人	1,800人	150人	
	その他健診	21,270人	21,720人	450人	
	計	159,440人	162,550人	3,110人	

(2) 健康増進活動

	2024年度 実績予想	2025年度 計 画	増 減	摘 要
特定保健指導	1,050人	1,100人	50人	こおりやま・いわき健診プラザにて
労災保険二次健診	50人	50人	0人	
健康講話など	5回	5回	0回	
健康相談	400人	400人	0人	
福島県元気で働く 職場応援事業	9事業所	9事業所	0事業所	福島県委託業務 H29～
産業医活動	5事業所	6事業所	1事業所	いわき地区

(3) 内部被ばく検査

	2024年度 実績予想	2025年度 計 画	増 減	摘 要
施設内検査 (福島)	400人	300人	▲100人	◎福島市・伊達市等受託 除染作業者等
巡回車両検査 (車載搭載型)	300人	300人	0人	◎福島県受託業務(H24.1~) 車両配置3か所(▲檜葉町) ※2025.3.24入札予定
計	700人	600人	▲100人	

(4) 甲状腺検査

	2024年度 実績予想	2025年度 計 画	増 減	摘 要
巡回検査	24,000人	20,000人	▲4,000人	◎福島医大受託業務(H26.4~) 2025年度は中学2年生以上対象

(5) マスクフィットテスト

	2024年度 実績予想	2025年度 計 画	増 減	摘 要
マスクフィット テ ス ト	72事業所 670人	80事業所 750人	8事業所 80人	2023年度からの事業

6. 調査研究事業

健康診断及び保健指導等に関する学術研究を行う。

7. 社会貢献事業

(1) 講師派遣等

県内企業の経営者ならびに労務担当者に対しての労働衛生関連の研修会や講演、健康講話などを行う。

(2) 調査研究に対する助成事業

制度を開始して 24 年目。今年度は若手研究者も含め広く公募し調査研究に対する助成を行う。

・ 1 席 100 万円、2 席 30 万円、3 席 20 万円とし、総額で 150 万円以内の助成とする。

・ 「福島県労働保健センター調査研究奨励賞」として交付する。

(3) 医療機関との連携

定期健診や生活習慣病予防健診等において、要精密検査（二次検査）と判定された受診者に対し、県内各地域の医療機関を紹介する仕組みを設け、スムーズな二次診療へ繋げていく。

(4) 福島県との連携

「元気で働く職場応援専門相談業務事業」に対し、保健師等の専門職を積極的に派遣し協力する。

8. 学会発表

第 98 回 日本産業衛生学会

（会場：仙台国際センター他 仙台市 会期：2025 年 5 月 14 日～17 日）

第 84 回 日本産業衛生学会 東北地方会学会

（会場：プラザおでって 盛岡市 会期：2025 年 7 月 18 日～19 日）

第 66 回 日本人間ドック・予防医療学会学術大会

（会場：国立京都国際会館 京都市 会期：2025 年 8 月 22 日～23 日）

第 53 回 福島県保健衛生学会

（会場：福島テルサ 福島市 会期：2025 年 8 月 29 日）

第 84 回 全国産業安全衛生大会 中央労働災害防止協会

（会場：インテックス大阪 大阪市 会期 2025 年 9 月 10 日～12 日）

発表演題：マスクフィットテストの結果の傾向について

発表者：巡回健診グループ検査課 課長 原大

9. 労働衛生コンサルティングに関する活動

一般社団法人日本労働安全衛生コンサルタント会の活動に参加する。